



『いいことありそう。』 寸評

- ・ 3声部のバランスのとりかた とても上達しましたね
- ・ 4小節ごとのベースの工夫がいい とくに休符をはさんだm.5-8
- ・ m.11-12 V-IVの逆進行 ドキッとするとそのまま何事もなくIにおちつくけど
- ・ メロディの起伏がきわめて自然に物語をすすめている
- ・ 声部進行の完成度がグッと上がった 特にVa.

完成度をさらに上げるために

- ・ 発想標語 **Brillante** 語頭を大文字にしよう
- ・ m.2 b.1 Vn.とVa.が長二度でぶつかっている ソレレとVa.を下げてにがしたほうがよい
- ・ m.2 b.4 Vn.とVa.が半音でぶつかっている Va.をファにしよう
- ・ m.3 チェロ ソードとするとバランスがよくなる
- ・ m.4 Vn. 3拍伸ばすとちょうどアウフタクトにつりあう
- ・ m.5-7 Vn.とVa.は拍頭をわかりやすく  と記譜してもよい
- ・ m.5-8 チェロの四分休符は拍裏には用いない→ 
- ・ m.8クレッシェンドは *f* の手前で止めるほうが理解されやすい
- ・ m.11 チェロ ソーミードとするとバランスがよくなる
- ・ m.15 チェロは属音を保つと終止感が増す
- ・ m.16 曲頭がアウフタクトなので3拍伸ばしておわるとちょうど勘定があう

m.=measure 小節番号のことです。
b.=beat 拍のことです。

とてもよくできました。

特慶 勉